



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アルゴグラフィックス

コード番号 7595 URL <http://www.argo-graph.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長執行役員

(氏名) 藤澤 義彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理統括部長

(氏名) 長谷部 邦雄

TEL 03-5641-2018

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	8,111	7.3	573	14.8	627	23.9	390	34.4
26年3月期第1四半期	7,561	△1.0	499	27.6	506	10.7	290	△0.4

(注)包括利益 27年3月期第1四半期 458百万円 (10.3%) 26年3月期第1四半期 415百万円 (219.5%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	37.96	37.56	37.96	37.56
26年3月期第1四半期	28.85	28.55	28.85	28.55

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
27年3月期第1四半期	26,281	18,568	18,568	65.8	1,680.53	1,680.53	1,680.53	
26年3月期	26,637	18,418	18,418	64.3	1,666.94	1,666.94	1,666.94	

(参考)自己資本 27年3月期第1四半期 17,286百万円 26年3月期 17,133百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,000	6.0	1,050	2.3	1,150	5.5	680	3.0	66.16
通期	32,500	1.2	2,300	8.9	2,500	5.4	1,500	2.6	145.94

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	10,786,300 株	26年3月期	10,778,500 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	500,250 株	26年3月期	500,250 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	10,281,816 株	26年3月期1Q	10,064,217 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や日銀の金融緩和を背景に円安及び株価上昇基調が継続し、企業収益の回復や雇用情勢の改善といった動きが見られました。しかし消費動向については、消費税増税の影響が当初懸念されたほどではないとの見方がある一方、円安に伴う原材料価格の高騰などの物価上昇圧力は強まっており、今後も注視する必要があります。海外については、米国は株式市場の活況で経済に明るさも見えつつありますが、新興国においては政情不安や成長鈍化など不透明な状況が継続しております。

このような状況下、当社はグループを挙げてお客様との関係強化及び取引の深耕を図っております。これまで積み重ねた経験と高い技術力を活かし、事業展開に合わせたデータベース利用技術の開発やコンピューターによる予測実験及び解析といった専門性の高い領域でのシステム構築等、お客様それぞれのニーズにきめ細やかに対応して参りました。

その結果として、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、CAD関連やシステムサービス関連が順調に伸長したこと、また、ハードウェア販売も堅調に推移したことから、売上高は8,111百万円(前年同四半期比7.3%増)となりました。営業利益につきましては、増収に伴う増益に加えて継続的なコスト抑制にも取り組み、573百万円(同14.8%増)となりました。経常利益につきましては、受取利息、受取配当金の増加及び持分法による投資損失の減少により627百万円(同23.9%増)、四半期純利益は営業利益及び経常利益が増益となったことにより390百万円(同34.4%増)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

PLM事業につきましては、主要取引先である自動車業界の旺盛な投資需要を取り込むべく展開した営業活動が奏功し、外部顧客への売上高が7,752百万円(前年同四半期比7.2%増)、セグメント利益は556百万円(同14.8%増)となりました。

連結子会社である株式会社ジーダットが中心となって行うEDA事業につきましては、好調分野に対する販売強化に引き続き取り組むと共に、ソリューションビジネスの拡大を目指した新規事業の立ち上げも行いました。その結果、外部顧客への売上高が359百万円(前年同四半期比8.1%増)、セグメント利益は16百万円(同13.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計及び負債純資産合計は、以下の要因により、前連結会計年度末に比べ356百万円減少し、26,281百万円となりました。

(資産)

流動資産は、現金及び預金が440百万円増加、受取手形及び売掛金が984百万円減少、仕掛品が27百万円増加、その他が126百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比389百万円減の15,570百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産が11百万円減少、無形固定資産が5百万円減少、投資その他の資産のうち、投資有価証券が88百万円増加、その他が38百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比32百万円増の10,710百万円となりました。

(負債)

流動負債は、買掛金が962百万円減少、未払法人税等が214百万円減少、賞与引当金が208百万円減少、役員賞与引当金が35百万円減少、その他が881百万円増加したことにより、前連結会計年度末比539百万円減の6,004百万円となりました。

固定負債は、退職給付に係る負債が40百万円増加、その他が7百万円減少し、前連結会計年度末比32百万円増の1,708百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末比506百万円減の7,712百万円となりました。

(純資産)

純資産は、資本金が6百万円増加、資本剰余金が6百万円増加、利益剰余金が81百万円増加、その他有価証券評価差額金が58百万円増加、退職給付に係る調整累計額が6百万円増加、為替換算調整勘定が6百万円減少、新株予約権が2百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比150百万円増の18,568百万円となりました。

②キャッシュ・フローについて

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動により得られた資金728百万円、投資活動により使用した資金13百万円、財務活動により使用した資金273百万円等を加味した結果、前連結会計年度末に比べ440百万円増加（7.0%増）し、6,753百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は728百万円となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益627百万円、退職給付に係る負債の増加額50百万円、売上債権の減少額984百万円、前受金の増加額426百万円、その他の流動負債の増加額380百万円であり、支出の主な内訳は、賞与引当金の減少額208百万円、役員賞与引当金の減少額35百万円、前渡金の増加額29百万円、その他の流動資産の増加額36百万円、仕入債務の減少額962百万円、法人税等の支払額495百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は13百万円となりました。

支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出9百万円、無形固定資産の取得による支出3百万円でありま

す。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は273百万円となりました。

収入の主な内訳は、新株予約権の行使による株式の発行による収入9百万円であり、支出の主な内訳は、配当金の支払額273百万円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年5月9日に公表いたしました予想数値から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

尚、この変更に伴う当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,293,309	7,733,545
受取手形及び売掛金	7,686,478	6,701,662
商品	329,132	331,678
仕掛品	32,689	59,717
原材料及び貯蔵品	21,973	21,169
その他	596,310	722,866
流動資産合計	15,959,893	15,570,640
固定資産		
有形固定資産	192,176	180,975
無形固定資産	148,715	142,840
投資その他の資産		
投資有価証券	7,123,327	7,212,009
長期預金	2,700,000	2,700,000
その他	513,624	474,691
投資その他の資産合計	10,336,951	10,386,700
固定資産合計	10,677,843	10,710,517
資産合計	26,637,737	26,281,157
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,987,435	3,025,256
未払法人税等	474,426	259,594
賞与引当金	419,879	211,166
役員賞与引当金	50,000	15,000
その他	1,611,504	2,493,094
流動負債合計	6,543,245	6,004,112
固定負債		
退職給付に係る負債	1,471,096	1,511,414
その他	205,196	197,234
固定負債合計	1,676,293	1,708,649
負債合計	8,219,538	7,712,761

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,557,189	1,563,212
資本剰余金	1,664,589	1,670,612
利益剰余金	13,110,606	13,192,556
自己株式	△598,333	△598,333
株主資本合計	15,734,051	15,828,047
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,476,632	1,535,578
退職給付に係る調整累計額	△105,708	△98,894
為替換算調整勘定	28,251	21,329
その他の包括利益累計額合計	1,399,175	1,458,013
新株予約権	156,066	153,679
少数株主持分	1,128,905	1,128,655
純資産合計	18,418,198	18,568,396
負債純資産合計	26,637,737	26,281,157

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	7,561,811	8,111,800
売上原価	5,883,272	6,355,269
売上総利益	1,678,538	1,756,530
販売費及び一般管理費合計	1,178,540	1,182,628
営業利益	499,997	573,902
営業外収益		
受取利息	18,062	22,667
受取配当金	21,319	27,679
その他	1,936	14,105
営業外収益合計	41,318	64,452
営業外費用		
持分法による投資損失	25,607	10,675
その他	8,933	—
営業外費用合計	34,540	10,675
経常利益	506,776	627,679
税金等調整前四半期純利益	506,776	627,679
法人税、住民税及び事業税	242,529	302,210
法人税等調整額	△30,851	△74,485
法人税等合計	211,678	227,724
少数株主損益調整前四半期純利益	295,097	399,954
少数株主利益	4,730	9,656
四半期純利益	290,367	390,298

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	295,097	399,954
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	105,519	58,945
為替換算調整勘定	5,776	△1,369
退職給付に係る調整額	—	6,814
持分法適用会社に対する持分相当額	8,965	△6,158
その他の包括利益合計	120,261	58,232
四半期包括利益	415,359	458,186
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	408,115	449,136
少数株主に係る四半期包括利益	7,243	9,050

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	506,776	627,679
減価償却費	26,506	18,976
賞与引当金の増減額(△は減少)	△254,340	△208,712
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△37,500	△35,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	42,581	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	50,906
受取利息及び受取配当金	△39,381	△50,347
持分法による投資損益(△は益)	25,607	10,675
売上債権の増減額(△は増加)	1,152,509	984,816
たな卸資産の増減額(△は増加)	△7,660	△28,771
前渡金の増減額(△は増加)	△690,262	△29,411
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△46,481	△36,685
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,175,106	△962,178
前受金の増減額(△は減少)	290,182	426,901
未払消費税等の増減額(△は減少)	△55,580	25,146
その他の流動負債の増減額(△は減少)	396,836	380,284
その他	893	△1,354
小計	135,579	1,172,926
利息及び配当金の受取額	28,223	50,655
法人税等の支払額	△525,324	△495,523
営業活動によるキャッシュ・フロー	△361,520	728,058
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△36,847	△9,336
無形固定資産の取得による支出	△12,255	△3,328
関係会社株式の売却による収入	43,400	—
その他	△12,825	△560
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,528	△13,225
財務活動によるキャッシュ・フロー		
少数株主からの払込みによる収入	22,397	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	54,967	9,825
配当金の支払額	△501,794	△273,825
その他	△4,650	△9,300
財務活動によるキャッシュ・フロー	△429,079	△273,300
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,209	△1,296
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△803,918	440,236
現金及び現金同等物の期首残高	8,643,667	6,313,309
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,839,748	6,753,545

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。